

# 同窓会だより

〒510-0882 四日市市追分1丁目9番34号 Tel.059-345-0036 Fax.059-347-2989  
<http://www.kaiseiob.com>

## 演題「毎日が変わるちょっと面白い話」

講師 武田邦彦氏



### 【プロフィール】

1943年、東京都生まれ。  
東京大学教養学部を卒業後、旭化成工業(株)勤務を経て、芝浦工業大学、名古屋大学大学院、中部大学で教授を歴任。2015年より同大学で特任教授を務める。専門は資源材料工学。科学、環境問題に関する著書多数。テレビ番組のコメンテーターとしても人気。

総会は決算、予算、役員更改などの審議を通じて同窓会運営の基本方針を決める大切な行事です。ふるつてご参加ください。  
また、総会後に開催される懇親会では、幅広い世代から集まった大勢の同窓生が、美味しい料理やお酒に舌鼓を打ちながら、近況を語り合ったり思い出話に花を咲かせたり。恩師の先生方も多数ご出席くださいます。

恒例の記念講演会には、中部大学教授・武田邦彦先生をお招きします。独自の視点とユーモア溢れる語り口でテレビ番組のコメンテーターとしても人気の武田先生。今回は「毎日が変わるちょっと面白い話」と題してお話しいただきます。2年に1度の貴重な機会です。みなさまお誘いあわせの上、ぜひご出席ください。

## 今年度は2年に1度の総会開催年にあたります。

## 特集

近藤慎吾さん(53回生)  
Jリーグへの挑戦  
今さら聞けない  
海星Q&Aスペシャル  
P2 P3

机椅子の謎、続報!  
P4

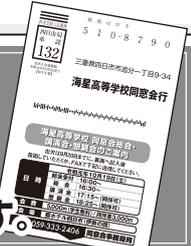
サルでも分かる! (前回の続き)  
同窓会の開き方  
P5

小津清貴先生をたずねて  
P6 P7

## 令和元年度海星高等学校同窓会総会・講演会・懇親会

日時／令和元年10月19日(土)  
受付／16:00～  
総会／16:30～  
記念講演／17:15～(同伴可)  
懇親会／18:25～20:00(同伴可)  
会場／都ホテル四日市(伊勢の間)  
会費／5,000円  
(学生無料／同伴者3,000円)

同封のはがきにて出席申込をお願いします。



＜メールからも参加申し込みができます＞  
メール本文に「令和元年度総会に参加します。」の1文と氏名、卒業年(卒業年度、卒業回も可)をご記入の上、送信してください。

送信メールアドレス：  
[tokiwa-s@cty-net.ne.jp](mailto:tokiwa-s@cty-net.ne.jp)

## 同窓会懇親ゴルフコンペ

同窓会懇親ゴルフコンペの成績は次の通りでした(敬称略)。

- 第17回 (11月22日開催)  
①寺田治男(15回生)  
②山崎博(31回生)  
③太田一成(37回生)  
第18回 (3月14日開催)  
①澤部敏夫(16回生)  
②小久保通雄(32回生)  
③片野田信一(23回生)

## 「懇親ゴルフコンペ」開催のお知らせ

第19回

- 開催日 令和元年11月21日(木)
- 開催場所 三鈴カントリー倶楽部(鈴鹿市小社町七六七)東名阪鈴鹿インターより車で4分
- プレー代 一〇〇〇円(税別)
- キャディ付乗用カート
- プレー代・昼食券・パーティールードリンク付き
- 会費 三,〇〇〇円(税別)
- 賞品代(パーティ料理代)
- お問い合わせ・お申し込み コンペ実行委員会・水谷メールアドレス [info@mizutani-seikan.com](mailto:info@mizutani-seikan.com)
- FAX 〇五九(三三三)二四〇六
- みなさんふるつてご参加ください。

これからのリユース型社会のお手伝い 価値あるご不要品の買取はモノマニアグループへ!

リユースショップ **モノマニア** MONOMANIA  
朝日店 Tel.059-376-2822  
四日市店 Tel.059-347-4333

**モノマニア** MONO MANIA 2nd  
Tel.059-376-2733  
ホームページもご覧ください! [モノマニア](#) [検索](#)

リサイクル&アクトレイト **もの創庫**  
Tel.059-349-5055  
三幸株式会社 代表取締役社長 松平紳太郎

**サンジルス**  
本社 / 〒511-0823 桑名市明正通 1-572-1  
TEL 0594-22-3333  
FAX 0594-23-3333  
<http://www.san-j.co.jp/>

日本の風味 世界の調味 **サンジルス** 醸造株式会社



▲練習中の様子。

# 近藤慎吾、Jリーガーへの道 32歳からの再挑戦

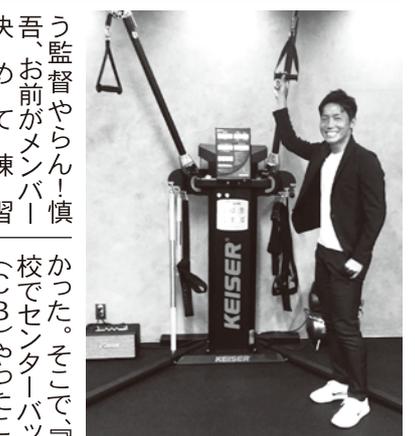
遡ること今から10年前、Jリーガーに最も近づいた海星サッカー部OBがいたことを、みなさんはご存知だろうか。望めば海星OB初のプロサッカー選手となっていたはずだったが、彼が選んだのは証券マンの道。しかし昨年、男は突然プロへの挑戦を表明し、見事、J2水戸ホーリーホックへの加入を実現させたのである。その裏にあった、高校時代から始まる数奇な物語とは――

東京表参道。とあるビルの一階、暗い迷路のような屋内を案内され、「ここでやりますよ」と通された「事務所」。眼前に広がったのは、まるでジムのような光景――いや、多種多様な運動機器が並べられたそこは、紛れもなく、ジムであった。

水戸ホーリーホック所属の「サッカー選手」なのだ。何より驚くべきは、彼が一九八七年生まれであるということ。なんと32歳にして、プロサッカーチームへの加入を実現させたのである。Jリーグで長く活躍する選手でも、その多くが三十代後半には引退を迎える。ましてサラリーマンから転身してのブローカーとなれば、その経歴が異例中の異例であることがお分かりいただけるであろう。

決して強豪とは言えなかった海星サッカー部出身の近藤さんが、いかにして水戸との契約を勝ち取るまでに至ったか――シンデレラストーリーの始まりは、海星高校入学前に遡る。「神奈川県出身で父親の転勤に伴

青柳先生は「お前に言うたんちやうぞ！」って(笑)。でも、行ったその試合で3点くらい決めて、セレクションのスタツも、3点決めてる奴を外すわけにはいかなかったみたいで(笑)。それで「県選抜」という肩書きがついたら、周囲の見方も変わってきて、練習にも身が入るようになってきました。」



▲こんな器具を使って鍛えています。

海星サッカー部で2トップを組んでいたのは、中学時代から「僕らの世代のスーパースターだった」という高木徹さん(53回生・現海星高校教諭・サッカー部顧問)。戦力は充実していた。しかし、怪我のため近藤さんは全国選手権の予選には出場できなかった。「あいつがおつたら全国行けたかも」青柳先生は今も悔やむ。

「青柳先生がまじめな話をしているときに隣の奴とふざけあっていたら、突然、先生が作戦ボードを地面に叩きつけて『俺はも

う監督やらん！慎吾、お前がメンバークレームして、練習せえ！』って、怒って帰ってしまったことがあったんです。それで、その場では『よし、じゃあこれでいくぞ！』なんて、僕が本当に仕切ってやってしまっただけですが(笑)――後で謝りに行くのと『周りを楽にするのは良いことだけど、メリハリを考えた方がいい。その明るさは、社会人になっても通用するお前の魅力だから』と諭されて、青柳先生には、本當に育てていただいたと思っております。

[機械部品加工]  
**(有)常磐精機**  
☎ 059-352-4547

株式会社 **桑名総合警備保障**  
〒511-0834 三重県桑名市大字大福字宮東 356  
TEL (0594) 25-1128 (代) FAX (0594) 24-8823

また「サラリーマンになる」ことも夢の一つであったことから、証券会社への入社を選択した。会社では法人向けの営業を担当。社会人としての生活は充実してあり、不満もなかった。

「そろそろ5年だよな——卒業から5年が経った27歳の春、長友さんにその声をかけられた。個人事務所を立ち上げた彼に、彼のマネージャーとして働くことを誘われたのだ。

「まあ、何人か声をかけた中の1人だったのかもしれないですけどね(笑)。」

突然の誘いを、当初は断るつもりでいた。上場企業の会社員という安定した職を捨てて、スポーツビジネスの世界に飛び込むのは、そのパートナーが有名選手だといえ、リスクが高いと思われた。しかし、周囲に相談すると、予想に反して全員が「そんなチャンスはめったにない」と勧めてくれた。それで、考えを改めた。

「企業人として5年間やってきたという自信があった。次の職場でしっかり実績を上げれば、更に5年後、自分は今よりもっといい企業から欲しいと思われたい。無二の存在になれるのではないか。」

取り扱う商品が金融商品から長友と変わった。「楽しいことをさせてもらって5年たった今、振り返って後悔は全くない。

「Jリーガーを目指してみないか。」

31歳の冬、長友さんからの誘いはまた、突拍子もないものだった。耳を疑うような提案の意図したところは果たして——？

「1つは、サッカー選手が30代でベテラン扱いを受けていることに對して30歳を過ぎててもピッチを迎えられる」というメッセージを発信すること。もう1つはこの事務所理念『食事と運動で肉体を変えられること』を証明すること。その2つを、僕に託したんだと思います。」

さらにもう1つ、最近気づいた理由があるという。それは「近藤慎吾」という個人で勝負してほしいというところ。『マネージャーをやっていたとき、売れていたのは長友佑都という『商品』のネームバリューによるところが大きかった。でも、長友は『マネージャーが近藤慎吾だから売れていた』というこ

とを、僕自身が活躍することによって証明させたかったのではないかと。彼が30歳を超えてなお一線で活躍できているのも、マーケティングも『長友が特別だからできてい』という評価を覆したい。そんなことを僕に期待しているんじゃないかと、思うようになったんです。」

そこまで周囲を惹きつける近藤さんの魅力——青柳先生の「おもしろい奴」という人物評が、それを端的に物語っている。近藤さんは笑顔で謙遜しつつ、「本当に人とのつながりには恵まれて、人生の節目で声をかけてくれる仲間がいる。そういう生き方ができてきたことは、良かったなと思います。海星での思い出について尋ねると「スクワット」の話をしてくれた。「あれ、嫌でしたねえ。近藤さんも苦笑いする。三〇〇回とか、本当きつかった。最後の方ごまかして、お辞儀だけする、みたいな。それで怒られるっていう(笑)。」そう言っていて、楽しそうに市川敏郎先生の口ぶりを真似する。「みんな真似してましたよね(笑)。」

各クラスに数人は「市川先生」がいたものだった。近藤さんに「海星で良かった」と思っていることを聞いてみた。

「女の子の目を気にする必要がなくて、変にカッコつけなくてもいいので、みんな素直でしたよ。素の自分で、愚直に努力することが素晴らしいんだよ、と教えられたのは、良かったと思います。素の自分と付き合ってくれるのが、本当の仲間なんだという。『何でも正直でいたい』と思える自分の性格が、僕は好きです。」

一方で、少しネガティブに思うこともある。

「カッコつけないことが良いと思ってしまうので、その『男子校マインド』を他人にも押し付けてしまうというか、『なま』と、人目を気にしてしまふこと、思ってしまうことはありました。職場が変わって30歳を過ぎてから、もっと寛容にならなければと思うようになった(笑)。」

現在、近藤さんは生活の拠点を水戸に移し、サッカー中心の生活を送っている。大学卒業時に、プロチームからのオファーもありながら、「自信が無

い」との理由で断った近藤さん。Jリーガーとなった今、「自信」は——

「全然ないです。ね。」きつぱりと否定する。「試合にも練習にも全然絡めていないです。ただ、加入した頃の『あ、これ無理だな』という感覚からは少し変わってきていて、チームに帯同する中で、レベルの差を埋めるために何をしようか、というのか、ということの明確な答えは出ています。なんとなく『やってみよう』ってできるようになっていくんだらうな』っていう変な自信はあります(笑)。」

加入した当初は話題性が先行していたが、3か月が経過し、チームからの評価も少しずつ変わってきている。「流れ」とは、掴むことができるか。

「チームの状態が悪い時に使ってもらえる選手であるために、日々の努力を欠かさないこと、そうすれば、絶対、

僕にはチャンスが来ると思っています。高校・大学時代にそうであったように——」

Jリーガーとしての公式戦出場という1つのゴールに向かって、日々、研鑽に勤しむ近藤さん。海星で学んだ3年間を振り返って、改めて感じていること。それは、我々同窓生へのエールでもある。

「着飾ることなく、『裸の自分』で勝負していく男の姿が、僕なりに思う海星の精神。正しいことを、正しい手順でやっていけば、それを人に見せても恥ずかしくないと思える。だからこそ、そのための努力ができる。もし、『裸の自分』を見せられないのであれば、見せても恥ずかしくもないように自分を磨く。そして、みんなが、それぞれの場所で輝いて、『海星の卒業生として素敵だよね』って周囲から思われる存在であればいいな」と思っています。



▲「こんなカメラ目線で大丈夫ですか(笑)?」

各メーカー浄化槽取り扱い 水洗化工事・合併への転換工事  
各市町村補助金対応 修理・保守点検もご相談ください

浄化槽設計・施工・保守点検

**JP 株式会社 Jプランニング**

〒510-0012 三重県四日市市大字羽津4531番地 TEL:059-340-3671 FAX:059-340-3672

幼児～高3 **翔英学院**

学院本部校 三重県桑名市中央町 1-12  
TEL 0594-23-2313(代)  
<http://www.exceed1.co.jp/>

長島いちご生産販売

**のぞくら農園**

0594(42)3925  
<http://www.norakura-farm.com/>

陶器木箱・食品木箱・モミ木箱・焼杉・製造販売

**MSK 水谷製函株式会社**

四日市市別名 5-4-37 059(331)6550

同窓会Facebookページも公開中! ぜひフォローしてください!  
<https://www.facebook.com/kaiseidousoukai.mie/>

# 今さら聞けない海星Q&Aスペシャル 机椅子の謎、続報



前回までの取材では謎のまま解決されなかった「机椅子」。「モザンビークの小学校に寄贈された」という「星塔」の報道の信憑性すら問われる事態となったわけだが、あれから1年経つた今もモザンビークへの自腹調査を名乗り出る有志は現れず、謎は謎のまま。われわれ机椅子取材班も海外への追跡調査を一旦諦め、原点に立ち返り、今なお学校に現存しているかもしれない我々が青春の机椅子を捜索することにした。



▲バレー部室の2脚

「壊れていてもいいからどこかに眠ってほしい……」切なる願いとともに学校にお邪魔し、先生方に心当たりを尋ねてみる。「あー、昔あったね。もう無いんじゃない？」「机が変わってからは見えないよ。」そんな情報の連続に取材班が肩を落とすと、バレー部顧問の林三奈夫先生から「バレー部の部室にある」という有力情報が。林先生にご案内いただき、さっそく部室を

目指すことに。体育館舞台袖の狭い階段を登り、2階にあるバレーボール部の部室へ。中に入ると部屋の隅になんと懐かしいあの机椅子が。それも2つ並んで鎮座していた。中央の椅子と天板が少し傾斜した机。それがパイプで連結されている。「うわー、これや！懐かしいー」と一同感嘆の声を上げた。思わず座つ



▲木製の机

てこの机が教室にちよつと7×7で収まっていたよ。などと昔話を始める取材班。窓際へ引つ張り出して観察すると、新たな事実が。「あ、2タイプある！机の縁に金属枠があるタイプとないタイプ。メーカーが複数あったのか、製造時期によって仕様が異なるのか、あるいは修理などの際に天板だけ交換されたのか。新たな謎が浮上した。

小林先生が机椅子を部室の外に出すと、部活動前のテニス部員がサツカー部員が集まってきた。「昔はこの机で授業受けとってたんや。足が収まらんから、こうやって跨いで座ってたんや」と自身で学生だった頃の記憶を生徒たちに伝える小林先生。「せつかくやで座つてみ。会報誌に載るかもしれないんから(笑)」と促されるままに座つたのは、2年生の大仲君ほか3人。はにかみながら

のガタガタする机。そこには一〇〇%木製の少々汚れた机が1台。記憶が曖昧だが、美術室に隣接した技術室のようなところで修理をしてもらうよう……。取材班はさらに捜索を続行した。どうやら、バレー部の他にもいくつかの部室に机椅子が残っているらしいとのこと。事前に情報を集めてくださった小林一憲先生に案内いただいたテニス部の部室へ。やはり部室の片隅にひっそりと。金属枠があるタイプの机椅子が置かれていた。こちらは経年劣化によるものか机の天板が外れかけていた。壁には「テニス」の文字。熱い命の文字。



▲テニス部室の1脚

そして、さらに驚いたことに、この剣道部の机椅子は、一見してこれまで発見してきたモノとは全く異なるタイプであることが見て取れたのである。相違点は主に次の3点。①机の天板に傾斜がない。②収納部など鉄製部品の形状が違う。③座面の形状が違ふ。これらの相違から、この机椅子は、連結されている点を除けば、むしろ一般的な机&椅子の形状に似ているのだ。部品の形状等

最後を訪れたのは剣道部の部室。「失礼します」と一礼し、道場から部室へ。ここでは金属枠が無いタイプの机椅子が、部屋のセンターを陣取つて現役の机&椅子として機能していた。そして、さらに驚いたことに、この剣道部の机椅子は、一見してこれまで発見してきたモノとは全く異なるタイプであることが見て取れたのである。相違点は主に次の3点。①机の天板に傾斜がない。②収納部など鉄製部品の形状が違ふ。③座面の形状が違ふ。これらの相違から、この机椅子は、連結されている点を除けば、むしろ一般的な机&椅子の形状に似ているのだ。部品の形状等



▲剣道部室の1脚

から推測するに、この「剣道部型」は比較的新しいタイプの机椅子で、後期生産型なのではないか。だとすれば、海星型机椅子は比較的近い時期まで生産が続けられていたことになる。もしも続いたら、まだ生産は続いているのかもしれない……。今回の取材ではとりあえず3か所の部室を捜索し、計4台の机椅子を発見することができた。しかし、残念ながら学校中をぐるぐると捜索してきたわけではなく、第5、第6の机椅子が今もなお人知れず眠っている可能性は残されている。机椅子取材班は、引き続き現存机椅子の捜索を行うとともに、謎のままになっている導入の経緯や撤去後の行方についても調査を継続する予定。いつかピークへも……行くのでしょうか……。

風流どんそば料理  
うたあんどん  
歌行灯

四日市でご愛顧45年・桑名では142年  
<http://www.utaandon.co.jp/>

**本店** (桑名駅より三交バス5分または徒歩20分)  
桑名市江戸町 10番地 **tel. 0594-22-1118**

**桑名駅前店** (桑名駅より徒歩5分)  
桑名市中央町 1-31-1 **tel. 0594-21-1117**

**大山田店** (クオレ大山田ガーデン)  
桑名市松ノ木 3-7-1 **tel. 0594-31-1116**

**四日市ときわ店** (松本街道ときわ小前)  
四日市市城西町 7-40 **tel. 059-353-5811**

**近鉄四日市店** (近鉄百貨店9F)  
四日市市諏訪栄町 7-34 **tel. 059-351-1153**

「机椅子」の謎に関する情報や面白エピソードをお寄せください。お待ちしております。  
<http://www.kaiseiob.com>

# サルでもわかる!同窓会の開き方 **会費編**

同窓会を開くときに一番難しいのが会費の設定。守すぎても高すぎてもパーティが寂しいものになってしまう。何をどう考えて経費を計算するのがよいか。会費設定のポイントを解説します。

参加人数の想定をしよう

「クラス会」なのか、コースや学年全体に声をかけるのか。同窓会の規模を決め、どのくらい集まるか顔ぶれを思い浮かべて予想してみましょう。一般的な参加率は3割前後。4割以上集まれば「成功」と言われています。また、恩師をお招きするかどうかもお考えおきましょう。

会場、飲食費を決めよう

参加者の顔ぶれを思い浮かべて会場を決めましょう。会場によって飲食費も違ってきます。フードはコース、ドリンクは「飲み放題」にするのが楽ちんです。居酒屋なら4,000円前後、レストランなら6,000円前後、ホテルなら8,000円前後が相場です。

必要なものを考えて諸経費を検討しよう

飲食費以外の経費も検討します。以下の例を参考に、必要か否かを考えて取捨選択するとよいでしょう。

〈例〉案内状（郵送する場合は印刷、送料の経費がかかります。メール等で済ませる方法もあります）、恩師分の飲食費、恩師への記念品（花束など）、参加者への記念品、記念写真（プリントしたものを後日配る場合はその経費も）、名札、会場使用料（飲食費以外に必要な場合があります）、設備使用料（会場でプロジェクターなどを使う場合）、「ドタキャン」発生時の予備費、その他

会費を試算しよう

参加人数、飲食費、諸経費が想定できたら、会費を一度試算してみましょう。ざっくりした計算式は次のとおりです。  
諸経費の総額 ÷ 参加予想人数 + 飲食費 = 会費

再検討しよう

試算した会費が適当か考えましょう。高すぎると参加者が減りますので、その場合は飲食のグレードや諸経費の内容について再検討しましょう。

会費を確定しよう

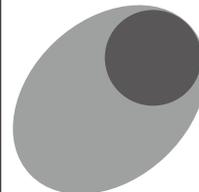
再検討したら、当日徴収する際の手間やお釣りのことも考慮し、キリの良い数字にして会費を確定しましょう。

収入と支出が同額になることが理想ですが、幹事が無理なく運営できること、決算が赤字にならないよう注意して会費を設定することが、同窓会を続けていくコツです。



良き食の品を伝えたい。  
松坂牛協会会員指定第 425 号 426 号

■本店 四日市市新町1の10 Tel.059-352-4644  
■松本店 四日市市松本 2丁目6-26 Tel.059-352-2983  
■中部近鉄百貨店 四日市店 Tel.059-353-5151



おいしさ・たのしさ・いいもの・いつでも  
**株式会社きゅうせい**  
☎ 059(347)8500

**NKC**

有限 二本松企画  
会社  
労働者派遣業・請負業

三重県鈴鹿市平野町465番地1 Tel.059-379-0066  
<https://nihonmatsukikaku.co.jp/>

公式ウェブサイトやFacebookでも開催告知や開催報告を公開させていただきます。ご一報ください!  
<http://www.kaiseiob.com>

# 恩師をたずねて第11回 小津清貴先生

仰げば尊し我が師の恩。引退された恩師を訪ねて近況をうかがう好評企画の第11弾！今回お目にかかったのは、ユーモアたっぷり語り口が印象的な小津清貴先生です。

今回お邪魔したのは小津清貴先生（在職一九六六～二〇〇四）のお宅です。下見板張りの白壁が美しいお住まい。バラの花が鮮やかでした。久しぶりの印象は、昔とお変わりない様子。76歳とは思えぬ若々しさです。退職後、縁あって四日市大学に招かれ、一般教養課程で「日本文学概論」を3年間担当されたそうです。「良かったのは自分でテキストを作れること。表裏4枚くり抜いて、ルビ振ったりしてね。」

受講生の半数近くを留学生が占める授業には「苦労も多かったでしょうが、「楽しかった」と振り返られます。「難しい言葉とかも分かってなくていい」と先にもう一つ日本人ですら分からないこともあるんだから。日本の文化とか四季の変化。これを分かってもらったら、じゅうぶん日本の良さが分かる、という話をして。」



▲達筆なペン字の講義テキスト原稿

「もともと日本でもあったのですね。あの先生柄は、そうした先生柄の思いによつて培われたものでもあったのですね。」

「海星卒ではない小津先生。でもやはり男子校のご出身だったので、京都へ進学されたのは、ご両親が教育熱心で、お父様が若い頃、お父様が若いうちに商家の離れへ下宿させてもらうことになりました。この時期が人生で

一番修業になった。」  
1期生として入学した皇學館大学では国文学を専攻されました。医者を目指しながら古典の研究をした本居宣長のことが頭にあったそうです。いよいよ就職という段になると、大学から教員の求人紹介されました。「まず身分証明書持って海星にきた。その時に初めて男子校と知った。でも全然違和感はない。海星に就職するにあたって、お父様がくださったアドバースがありました。一番新米なんやから、他の先生が来る前に行くとけ」というのがその1つ。朝7時台前半には学校に着いて、誰もしない学校で、窓を開けたり黒板を拭いたりして、他の先生方や生徒たちを迎えておられたそうです。

「そんな下手な字で通用せんやろ、書道行け」というのもお父様のアドバースでした。「下手もなかつた」というのがご本人の実感だったそうです。それでも書道を始められたのは、向上心によるもので、高校は仏教系、大学は神道系、就職したのはカトリック系。面白い経歴です。「人と諍いを起こすこととかを考えると、過ごしてきた中で身につけてきたことかな。」



▲ユーモアたっぷりにお話くださる小津先生

「人前では怒らんだ。怒られたら可哀想やもん。だから後で呼び出して、冷静な状態で話したら言葉数も少なくて済むし、すつと収まる。」  
運動部の顧問としての活躍も印象深い小津先生。担当されたどの競技も専門ではなかったそうです。それでも多くの部員に慕われ、優秀な成績に導かれました。「入った時はサッカー部。ボールを蹴ったこともなかったけど、その頃は好きな者が集まって石ころいっぱいのグラウンドでボール蹴っとっただけで、僕でも務まった。2年目やっと思えば、あるうことが優勝してしまっただけ。」  
長く顧問を務められたヨット部との関わりは、意外なできごとが契機でした。「当時の学校長リベロさんから「マイクロスバスを運転してほしいんだ」と言われて、僕らと寄せてみないかって、僕ミラー見ながら寄せたんさ。そしたら「うまいよ。合格！」って。それで「明日蒲郡でヨットの試合があるから、今日学校に泊まって」っていきなり。」  
突然の「無茶振り」に驚いた小津先生でしたが、言われるまま、その晩は学校に泊まられたそうです。「玄関すの階段の横に宿直室があつて。朝起きたら

**TransRingGroup**  
**TRG 池畑運送株式会社**  
四日市市新正3丁目12番3号 Tel.059-353-7566

**SAFETY・SPEEDY・SINCERITY**  
**朝日土木株式会社**  
〒510-0033 三重県四日市市川原町32番1号  
Tel.<059>331-1146 (代)  
菰野出張所・鈴鹿出張所・伊勢出張所・三重リサイクルセンター

マーケティングオートメーションで **働き方改革!**  
**LINE公式アカウント** × **スマケ!**  
店舗向けパートナー  
三重県唯一のLINE正規代理店  
四日市市朝日町3の2プラザ1986・3F  
CREATIVE AGENCY 株式会社ベイス ☎<059>355-3939  
BASE <https://base-net.co.jp>  
・グラフィックデザイナー  
・Webデザイナー  
・営業社員



▲左から近藤大輔(36回生)、小津先生

神父さんたちと一緒に朝食。何食べるのかと思つたらトースト。どんぶりが出てきてインスタントコーヒー。大きなスプーンでガバツ、お湯ジャバジャバって。その後しばらくしてヨット部顧問になられた背景には、そんなできごとがあったのでした。

「練習は霞ヶ浦。練習で土日が潰れて。文句言うてもしやあないから、自分も一緒に乗ってた。湾内の近いところでセーリング上げて、ちよつとラダー(舵)を動かすくらい。」

「三重国体の時に津にヨットハーバーができてからはそこで。三重国体では県連盟の広報部長をやらされて、なおかつ優勝したもんだから海へバートンと放り投げられてね。国体や総体は鹿児島、福岡、神奈川、茨城：あちこち行かしてもるて。」

「中村先生が『生徒に万博見せたるわ』って。大阪万博。その後ずいっと和歌山通って熊野まで。今みたいに高速道路が無いじゃん。コンビニも無いもんじゃ？」

「飯どうします？」

「となつたら寿司屋があつて、中村先生『アゲか何かで握ってもらつて、お櫃カラにしてこい』って(笑)。それをみんな食べて。僕はずつと運転しつぱなし。信号で停まつたらカラコンロって音がしてさ。生徒が『何か落ちました』って。見たらシヤフト。走ってる時じゃなくて良かった。」

「野球部長に就任されたのはそれから随分後のことだそう。」

「部長になった春に1年生大会で優勝して、あれあれって甲子園行って。3年間2回。」

「1年間だけでしたが、フェンシング部の顧問もされました。」

「その時も国体に行つた。小柄な子やつたけどね。『すぐくバランスいいぞ。あと足の分だけステップが先に出るようなこと考えたら、相手より先に突けるぞ』」

「それが一言だけのアドバイス。いろいろな輝かしい成績を収めてきた海星の歴史の中でも、4つのクラブを全国大会に導いた先生はごくわずかです。」

「そんな『名将』小津先生のクラブ指導で特筆すべきは、ハードな練習を強いられるタイプではなかった点でしょう。」

「とにかく選手に恵まれた。孫子の教で『戦わずして勝つ』てのがある。傷つけ合つたら反感しか残らない。反活もスパルタでやつて負けたら文句が出る。そうじゃなくて『そこをこうしたら？』とか言つて、歪んだところだけ直してやつたら、伸びるもんは伸びると思う。」

「昔は、部活を遅くまで見なきゃいけないってことがなくて、先生方は4時になったら帰つた。僕は中村先生と岩間先生と一緒にコーヒーを飲むことが多かった。倉田先生と一緒に伊勢まで帰る時は『ピリヤードやるか』って。」

「仕事以外の場でゆつたり交流できたことは、きつと先生同士の間で、信頼関係を深めたてしよう。それは学校の円滑円満な運営にもつながつたはずだ。余暇を楽しむゆとりは先生方の精神状態をより良く、より魅力的にしていたことでしょう。」

「他の先生と衝突することも無かつたそう。」

「意見が合はんことはあつた。でも言いたいことをグツと飲み込んだら相手も傷つかん。人を傷つけるんやつたら、自分を傷つける方がまだ救われる。」

「小津先生にお話を伺つてみると、物事に対する関わり方に特有の大方さが感じられます。」

「飛び出したら叩かれるのが常。だつたら、ちよつと控えておいて『ここで何か人のためにできることは？』と考える。もう一つは論語に出てくる『怒(じこ)』。自分がされて嫌なことを他人にしない、そういう気持ち強い。別に論語を読んだわけじゃない、教えてはいたけど(笑)。」

「そんな心構えも『満州から命を預かつてきた』という思いが原点にあるとおっしゃいます。」

「無理をせず、チャンスを与えられたところで、自分を生かしていけばいい。」

「現在の日々の暮らしについてもお話を伺いました。」

「夜は必ず10時に寝る。テレビも見るのは『笑点』くらい。朝5時からタレントでニュースを見て。それから朝食。料理が好きなん。夜はお酒を飲むけど、おつまみも自分で作つて。」

「料理以外の家事も積極的にこなしておられるそう。」

「僕がやつたら相手は自分の時間が持てる。体を動かすことになる。」

「先生ご自身の楽しみは？と尋ねると『勉強』だとお答え。」

「本を読んだりして気に入つたところを便箋に書いてる。やつぱり勉強しなきゃいかんと思う、いくつになつても。頭が下がります。」

「結婚してから1回も喧嘩してないよ。腹の立つような場面でも『相方だつてできんこともあるし、自分も落ち度があつたかもしれない』って考える。助け合つて生きた方がいい。」

「一緒にお出かけになることも珍しくはありませぬ。もともと奥様がメ

ンバーだった地元の『一步こう会』。『清游会』と名を変えた今は、小津先生が会長をお務めなのだそう。

「お花見会とか名月を愛でる会とか言いながら飲み会をやるんです。去年の秋は文化祭みたいなことをやつた。興味でやつてることを持ち寄つて、ちよつとずつ変わつたことをやろうと思つてね。」

「思索と感謝と利他の積み重ねが今の暮らしを穏やかにしているように感じました。」

「いつか思うのは宮本武蔵の『神仏は尊ぶべし頼むべからず』って言葉。そういう気持ちでおつたら自分の心も救われるし力が抜ける。人の喜びを喜べる。人生いくつになつても勉強です。自分の生き様をどうするかについて勉強。それが人生を豊かにするしかならないから、生き様を示せるのは。」

「久しぶりに小津先生にお話を伺つて、改めて多くの示唆をいただきました。とができました。『恩師』はいくつになつても『恩師』です。ありがとうございました。」

旅のことなら・・・ (株)トラベラックス

三重県知事登録旅行業第 3-233 号

〒510-0833 三重県四日市市中川原 3-6-13

TEL:059-356-3100 FAX:059-356-3105

www.travelux.jp E-mail:info@travelux.jp

社会福祉法人フジ福祉会

# フジ保育園

三重県四日市市東坂部町150-4

TEL: (059)331-4128

# 株式会社 ニューポート

TEL:059-345-1401

給食、レストラン部門、  
弁当・受託部門(社員食堂、厚生施設)

# 中部住研株式会社

- 本社 四日市市青葉町780-4 ☎059-352-1220
- ときわ営業所 四日市市ときわ4丁目4-7 ☎059-340-3370
- 阿倉川営業所 四日市市西阿倉川1673-1 ☎059-337-8661

同窓会公式ウェブサイト「恩師をたずねて」第11回 小津清貴先生ノーカット完全版を公開中!  
http://www.kaiseiob.com

# 海星祭

バザーへのご協力をお願い  
今年の海星祭は  
10月27日。

毎年大好評いただいております同窓会バザー&模擬店は今年も開催決定！バザー商品の充実度は同窓会員の皆さまからご提供いただく品々によって決まります。ご家庭の押し入れや仕事場の倉庫に眠る贈答品や販促グッズなど、未使用品であれば何でも構いません。どうぞご提供ください。

また、当日のスタッフも大募集！店頭で声を張り上げたり、やさそば鉄板と格闘したり。母校で青春がよみがえる一日になりますよ！  
詳細につきましては、担当館（電話〇九〇一四一四一五二二）他同窓会本部役員までお問い合わせください。  
なお、当日の収益金は星の窓基金を通じて在校生の支援に役立てます。

# 星の窓基金

「星の窓基金」は経済的困難に直面する在校生を支援する目的で設立された、会員の篤志による同窓会独自の教育奨学金です。昨年度は別掲会計報告の通り運用いたしました。貸付の多寡はその時々

経済状況に左右されます。幸いにして2期連続で利用申請がありませんが、将来に備えた基金の積み増しは継続してまいります。基金の趣旨にご賛同いただき、更なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（同窓会長・山下邦男 / 星の窓基金担当委員長・福井茂人）

■募金額 1口1,000円（何口でも結構です）  
■払込方法 郵便局備付用紙にてご送金ください  
■払込口座 口座番号 00890041135244 口座名称 海星高等学校同窓会

# 編集後記

同窓諸兄と母校に愛と勇気を届けられるような、日本一面白い同窓会報誌を作ろう。そんな思いで編集しています。他誌を目的とする機会がないのいいことに「日本一面白い」と自負しています。どこかでもっと面白いのを見かけたら教えてください。勉強します▼どの記事も取材に時間と手間をかけた力作ばかり。力作過ぎて文字数が多くなっています。どうぞお付き合い合ってください。誌面に収まらなかった内容は公式サイトに公開していますので、そちらもぜひ。（広報委員会・上田周平）

## 海星高等学校同窓会 会計報告

平成29年9月1日～平成30年8月31日迄

科目	金額	摘要
繰越金	6,938,621円	前期より繰越
入会金	2,120,000円	平成29年度入会(212名)
賛助金	348,983円	学校より入学案内等通信費
総会費	469,000円	会費+映画上映収入
会議自己負担金	107,000円	
広告収入	430,000円	バナー広告・会報誌広告
預金利息	9,216円	
星の窓返済金	226,000円	
合計	10,648,820円	

科目	金額	摘要
会議費	394,438円	役員会および各委員会
賛助金	10,000円	在校生支援
通信関係費	1,339,523円	会報誌発送等
HP管理費	234,144円	ホームページ管理
卒業記念品費	181,912円	キーホルダー
慶弔費	0円	香典・生花
雑費	2,446円	文具・その他
総会開催費	870,281円	総会(映画上映費含む)
星の窓基金移行	226,000円	
小計	3,258,744円	
繰越金	7,390,076円	
合計	10,648,820円	

## 海星高等学校同窓会「星の窓基金」特別会計報告

平成29年9月1日～平成30年8月31日迄

科目	金額
繰越金	3,744,755円
個人寄付	3,000円
海星祭/バザー等	193,357円
チャリティーゴルフ寄付	33,000円
総会・会議他	28,145円
運用貸付返済	226,000円
利息	23円
合計	4,228,280円

科目	金額
運用貸付	0円
郵便代	0円
事務経費	0円
繰越金	4,228,280円
合計	4,228,280円

**小林秀輔税理士事務所**  
TEL: (059)353-3232  
MAIL: 00105@k-kaikai.jp

不動産に関するご相談など、お気軽にお申し付けください。  
**株式会社 中村不動産** 宅地建物取引業免許 三重県知事(11)第1221号  
本社 / 三重県四日市市芝田1丁目10番10号  
0120-928-916 www.narec.co.jp

まいにち AEON CARD

**イオンカード 会員募集中!**

イオンカード 検索

**www.aeon.co.jp**

入会金・年会費無料

イオン銀行 | イオンクレジットサービス

おじいちゃん、お父さん、ぼく。わが家は3世代そろって海星です！ そんなご家族を大募集！  
自薦他薦は問いません。至急ご連絡ください！（電話：070-5407-3925 / 担当：上田）